



三重県立上野高等学校 普通科1・2年

令和4年度

# 『みらい探究F』活動記録

「みらい探究FⅠ」

～地域貢献夢プログラム～

「みらい探究FⅡ」

～地域プロデュース～



# 目次

○はじめに	1
・ 1. 本冊子を作成した目的	
・ 2. みらい探究 F とは	
・ 3. 「みらい探究 F I」について	
・ 4. 「みらい探究 F II」について	
○今年度のスケジュール	2
・ みらい探究 F I（普通科 1 年生）	
・ みらい探究 F II（普通科 2 年生）	
○活動内容	3
・ みらい探究 F I	
・ みらい探究 F II	
○探究テーマ一覧	1 1
・ みらい探究 F I	
・ みらい探究 F II	
○発表資料	1 3
・ みらい探究 F I（ポスターセッション）	
・ みらい探究 F II（みらいプロジェクト発表会）	

# はじめに

## 1. 本冊子を作成した目的

本冊子は、上野高校普通科の1，2年生が実施した探究活動（みらい探究F）の取組についてまとめたものです。みらい探究Fでは、生徒の課題研究能力を育成すると共に、地域の課題について仮説を立て、調査研究し、解決策を考え提案することを目的に取り組みました。地域の様々な課題について、生徒達が調査研究し、考えた解決策が少しでも地域の課題解決に貢献できれば幸いです。

## 2. みらい探究Fとは

上野高校は、令和元年度にSSHの指定を受け、現在、「すべての生徒が高い志を持ち、様々な課題に対して自ら考え挑戦し、自ら切り拓く力を伊賀で地域と共に創るとともに、国際舞台で活躍できる科学技術人材を伊賀から創出する『上高みらい探究プログラム』を開発する」ことを目標に様々な活動を行っています。その一環で、普通科の生徒が実施する探究活動が「みらい探究F」であり、「地域と共に課題研究能力を創り出す」ことを目標に取り組んでいます。1年生では「みらい探究FⅠ」、2年生では「みらい探究FⅡ」、3年生では「みらい探究FⅢ」を行います。

## 3. 「みらい探究FⅠ」について

「みらい探究FⅠ」では、基礎的な課題探究能力を養うことを目標に、「他己紹介」や「ブックレビュー発表会」を通じて質問力や表現力等の探究活動に必要なスキルを向上させると共に、「地域貢献夢プログラム」により課題探究の流れを経験することで、探究活動の意義や流れについて学びます。

## 4. 「みらい探究FⅡ」について

「みらい探究FⅡ」では、みらい探究FⅠで習得したスキル等を活かし、より深い探究活動を経験します。「地域プロデュース」を通じて地域の課題を共有するとともに、自身の興味関心に基づく課題を設定して、調査・研究・発表・提案を行います。令和3年度より、課題設定の際は伊賀市役所からも具体的な課題を提供いただき、探究活動に取り組める体制を取ると共に、研究を進めるに当たっては伊賀市役所職員等のアドバイザーにも参加いただき、適宜助言等をもらいながら実施しました。

## 今年度のスケジュール

### みらい探究F I (普通科1年生)

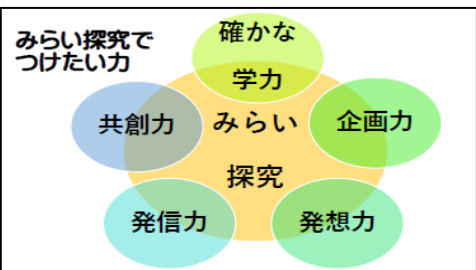

	実施項目
1 学期	オリエンテーション ブックレビュー発表会 教育実習生インタビュー 探究テーマの検討及び設定
2 学期	調査方法の検討 フィールドワークに向けての準備 フィールドワーク及びポスター作成 ポスターセッションの準備 ポスターセッション
3 学期	みらいプロジェクト最終発表会 見学 振り返り


### みらい探究F II (普通科2年生)

	実施項目
1 学期	オリエンテーション 修学旅行研修調べ (ICT機器活用方法の習得) 探究テーマの検討及び設定 チームにおけるテーマの設定・調査方法の検討
2 学期	調査・研究活動及び中間発表 中間発表の振り返りに基づいてのスライド修正
3 学期	みらいプロジェクト発表会に向けての準備 みらいプロジェクト代表選考会 みらいプロジェクト最終発表会 振り返り

# 活動内容（みらい探究F I）

実施項目	オリエンテーション
日時	令和4年4月20日
目的	○探究活動（地域貢献夢プログラム）の目的と内容を理解
内容	・パワーポイントも用いて、今後の流れを説明した。
資料等	<div data-bbox="355 528 837 806"> <p>上高76期生 「総合的な探究の時間」ガイダンス 2022(令和4)年4月20日(水)</p> </div> <div data-bbox="874 528 1375 806"> <p>最初にお願いします。</p> <p>自分にとって大事だと思うところは、スクルテにメモをとりましょう。</p> </div> <div data-bbox="355 824 837 1102"> <p>本日の内容</p> <p>1 大学・社会が求める人材</p> <p>2 上野高校「みらい探究」の概要</p> </div> <div data-bbox="874 824 1375 1102"> <p>1 大学・社会が求める人材</p> <p>キングス・クロス駅の写真です。あなたの思うところを、800字以内で述べなさい。</p> <p>2015順天堂大学 医学部 一般入試</p> </div> <div data-bbox="355 1115 837 1384"> <p>1 大学・社会が求める人材</p> <p>どこの、どんな状況の写真か？何があるか？ 何に違和感や好奇心を感じるか？ → 知識・技能(高校の多くの授業で修得)</p> <p>この課題で問われている本質は何か？</p> <p>自分の思いをどう論理的に表現するか？ → コミュニケーション力・論理的思考/判断力……</p> </div> <div data-bbox="874 1115 1375 1384"> <p>1 大学・社会が求める人材</p> <p>この課題で問われている本質は何か？</p> <p>自分の思いをどう論理的に表現するか？</p> <p>→ コミュニケーション力・論理的思考/判断力……</p> <p>答えのない問いに対して、その意図を読み取り、わかりやすく他者に伝える訓練を繰り返さないと対応できない。</p> <p>→ 上野高校「みらい探究」の時間</p> </div> <div data-bbox="355 1402 837 1671"> <p>2 上野高校「みらい探究」の概要</p> <p>・自ら課題を見つけて探究します。</p> <p>・『地域貢献夢プログラム』を核に据えた、総合的な探究の時間における実践研究です。</p> <p>・3年間の学習で、「確かな学力」「企画力」「発想力」「発信力」「協働力」を養います。</p> <p>・原則、毎週水曜日の5限目(50分)。学年団の先生が皆さんの主体的な学びをサポートします。</p> </div> <div data-bbox="874 1402 1375 1671"> <p>2 上野高校「みらい探究」の概要</p> <p>中学校までの「調べ学習」との違い</p> <p>「調べ学習」:ものごとの価値について知る</p> <p>「探究活動」:ものごとの価値を新たに創造する</p> </div> <div data-bbox="355 1688 837 1957"> <p>2 上野高校「みらい探究」の概要</p> <p>「探究活動」の深まり</p> <p>レベル1:今までに認められている価値の再確認 例)芭蕉の俳句の奥深さ</p> <p>レベル2:価値の別分野での応用 例)旧伊賀市役所の利用法</p> <p>レベル3:新たな価値の創造 例)俳句作成ソフトの開発</p> </div> <div data-bbox="874 1688 1375 1957"> <p>2 上野高校「みらい探究」の概要</p> <p>ふだんの授業でも、次のようなことを心がけてください。</p> <p>・様々な物事への「疑問」</p> <p>・様々な意見に対して、自分はどう思うかを確認する(同意でも反対意見でもいい)</p> <p>・発言や解答は、常に「根拠」を意識して組み立てる</p> </div>

実施項目	ブックレビュー	
日時	令和4年4月20日、27日、5月11日	
目的	○探究活動に必要なスキルの習得を目指す。	
内容	・好きな本を読み、本の魅力をまとめ、その魅力を相手に伝える。	
資料等	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <h3 style="text-align: center;">みらい探究</h3> <p style="text-align: center;">4月20日(水)</p>  <p style="text-align: center;">確かな 学力 共創力 探究 企画力 発信力 発想力</p> </div> <div style="width: 45%;"> <h4 style="text-align: center;">みらい探究の目的</h4> <p style="text-align: right;"></p> <p>全ての生徒が、高い志を持ち、さまざまな課題に対して自ら考え、挑戦し、未来を切り拓く力(課題探究能力)を、伊賀で地域と共に創るとともに、国際舞台で活躍できる科学技術人材を伊賀から創出すること</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <h4 style="text-align: center;">「みらい探究F1」の目標</h4> <p>次の2点を探究の基礎として覚えておきましょう。</p> <p>I・自分は何に興味があり、どういうことが得意なのか？ ・他者(自分の周りにいる人)はどのような考えを持っているのか？</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">知る(聞く) / 探す</p> <p>II 自分の思い、他人の意見を正確に表現できる ※対話的な学びになります。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <h4 style="text-align: center;">目標達成のためのプログラム</h4> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お気に入りアイテムレビュー 4月27日</li> <li>・ブックレビュー発表会 5月11日</li> <li>・教育実習生さんへのインタビュー</li> <li>・学部学科調べ 6月8日~15日 5月18日~25日</li> </ul> <p>😊フィールドワーク 2学期 😊ポスターセッション</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <h4 style="text-align: center;">ブックレビュー発表会</h4> <p>○評価の観点(5段階)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・声の大きさは適切だったか</li> <li>・話の内容は分かりやすかったか</li> <li>・前を向いて話していたか</li> <li>・発表時間は適切であったか</li> <li>・その本に興味をもったか</li> </ul> </div> <div style="width: 45%;"> <h4 style="text-align: center;">ブックレビュー発表会 ブックレビューア-になろう!</h4> <p>日時 5/11(水) 6限目</p> <p>形式 4人の班内で発表 ⇒班代表を1名選び、クラス発表</p> <p>☆ 漫画は不可 ☆ 5/11は発表する本、原稿を必ず持参する</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <h4 style="text-align: center;">うまくブックレビューするためのヒント</h4> <p>伝える相手の「興味をそそる」ことができるように、しっかりと準備することが大切</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しっかりと練習する (原稿を見なくても紹介できるように)</li> </ul> </div> <div style="width: 45%;"> <h4 style="text-align: center;">うまくブックレビューするためのヒント</h4> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本をしっかり読み込む</li> <li>・本の魅力をまとめる</li> <li>・しっかりと練習する (原稿を見なくても紹介できるように)</li> </ul> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <h4 style="text-align: center;">最後に 毎時のみらい探究では</h4> <p>・評価表(ふりかえりシート)を記入 or 入力 (できたこと、反省点、課題、感じたこと、考えたこと、意識したこと、ついた力 etc…)</p> <p style="text-align: center;"><b>次のみらい探究に活かそう!</b></p> </div> </div>	

実施項目	教育実習生インタビュー
日時	令和4年5月11日、18日
目的	○探究活動に必要なスキルの習得を目指す。
内容	・教育実習生へインタビューを実施し、聞き取った内容を発表する。
風景	

実施項目	学部・学科調べ
日時	令和4年6月8日、15日
目的	○探究活動に必要なスキルの習得を目指す。 ○自分の興味関心のある分野について理解する。
内容	・適性学部診断テストを行い、自分に合った分野について調べ、調べた内容を発表する。
資料等	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>6/8 みらい探究F</b> ～学部・学科調べ～</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>本日のみらい探究は『大学の学部、学科』についてです。 「大学の学部って?」、「学部と学科の違いは?」、「結局、大学ってなにを勉強するの?」、「なぜ大学に行くの?」といった思いを持った人や進路の目標がない人が多いのではないのでしょうか? 当然です!1年生ですから…! そこで、本日は学部・学科調べを行い、大学で学べることを学んでいきましょう! 自分がこれから先、なにを学びたいか、なににしたいのか?それらを探る一つのきっかけになるのではないのでしょうか?</p> </div> <p>まずは、適性学部診断テストをしてみよう。</p> <p>学部診断テストの結果は…〔……………〕系統でした。</p> <p>そのなかで興味・関心をもった学部(分野)は…〔……………〕でした。</p> <p>そこで、本日のみらい学の時間、私は…</p> <p><b>A. 目標とする大学や学びたい分野が決まっているので、一つを深く調べます。</b> →2ページへ進む。</p> <p><b>B. どんな学部があるのかイメージできないので、いろいろな学部を調べます。</b> 適性学部診断テストで興味を持った学部、学科1つと他に気になる学部分野を2つ調べる。 →4ページへ進む。</p> </div> <div style="width: 48%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>MISSION1 ～学部の基本的なことを調べよう～</p> <p>① 学部診断テストの結果…〔……………〕系統でした。</p> <p>② そのなかで興味・関心をもった学部(分野)は…〔……………〕でした。</p> <p>③ 私は…〔……………〕タイプ(下のAから選ぶ)。</p> <p><b>A. 目標とする大学や学びたい分野が決まっているので、一つを深く調べます。</b></p> <p><b>B. どんな学部があるのかイメージできないので、いろいろな学部を調べます。</b> (適性学部診断テストで興味を持った学部、学科1つと他に気になる学部分野を2つ調べる。)</p> <p>④ 調べる学部、学科〔……………〕。</p> <p>⑤ その学部(分野)を選んで、希望した強みや興味をもつようになったきっかけ、 ☆興味を深げるときをイメージして書いてみよう。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 30px; margin-bottom: 5px;"></div> <p>⑥ その学部(分野)で学べる内容</p> <div style="border: 1px solid black; height: 30px; margin-bottom: 5px;"></div> <p>⑦ その学部(分野)に自分がもった魅力(なぜ希望するようになったのかなど)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 30px; margin-bottom: 5px;"></div> <p>⑧ 仕事とのつながり、どんな関連性があるのか?</p> <div style="border: 1px solid black; height: 30px; margin-bottom: 5px;"></div> </div> </div>

MISSION2 その分野を学べる大学を2つあげよう！（調査簿などに気にせず）

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

MISSION3 その大学を比較してみよう。

	大学	大学
国立・私立・専門・短大		
所在地		
費用		
設備		
特別なお産や特徴		
取得できる資格		
主な就職先		
求められる力		
それぞれの大学に属した 魅力		

MISSION4 比較してみて分かったことは？

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

○ここまで調べて思ったことや調べた学部への関心の変化などを記入しよう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

p. 3

Bパターン

MISSION1 自分が気になる学部（分野）を見つけよう！

①学部（分野）（.....）

キーワード	
学部の内容	
感じた魅力	
仕事とのつながり	
取得できる資格	
必要だと感じた力	

②学部（分野）（.....）

キーワード	
学部の内容	
感じた魅力	
仕事とのつながり	
取得できる資格	
必要だと感じた力	

③学部（分野）（.....）

キーワード	
学部の内容	
感じた魅力	
仕事とのつながり	
取得できる資格	
必要だと感じた力	

MISSION2 ～調べてみて～

○最も印象に残った学部（分野）とその理由

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

○分かったこと、気づいたこと

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

○もっと調べたかったこと、次調べるなら…どんなことを調べたい？

\_\_\_\_\_


\_\_\_\_\_


○調べた3つの学部のうち選むとすれば、どの学部？理由も書いてみよう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



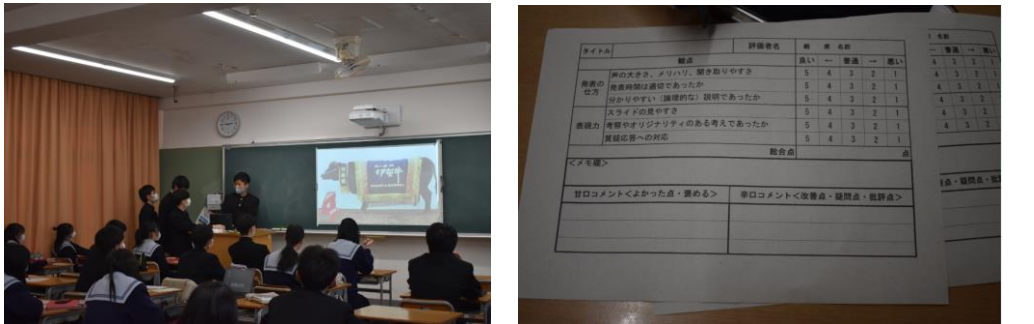
実施項目	フィールドワーク
日時	令和4年10月17日、18日、19日
目的	○探究活動のプロセスを体験 ○調査研究した内容の整理
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィールドワークを実施する。</li> <li>・ポスター作成のポイントを説明する。プレゼンテーションのコツや、昨年度までの作品比較などをパワーポイントのファイルとして作成し、それをもとに説明する。</li> </ul>
風景	

実施項目	ポスターセッション
日時	令和4年11月16日
目的	○プレゼンテーション力の向上 ○表現力・質問力の向上
内容	・1回につき発表時間7分、質疑応答3分で発表を行う。
風景	


## 活動内容（みらい探究FⅡ）

実施項目	オリエンテーション	
日時	令和4年4月20日	
目的	○今後の探究活動の流れを理解する。	
内容	・パワーポイントを用いて、今後の流れを説明した。	
資料等	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>令和4年度 みらい探究F みらいプロジェクト “おもしろい”を究めよう</b></p> </div> <div style="width: 50%; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>昨年度の探究について</b></p> <p>ブック・レビュー、実習生インタビュー 学部学科研究、ポスターセッション</p> <p style="text-align: center;"><b>特に重視したのは「発表力」</b></p> </div> <div style="width: 50%; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>昨年度の探究について</b></p> <p>探究したテーマは・・・</p> <p>伊賀の魅力、伊賀弁、食べ物、組紐、堅焼き 空き家利用、忍者（歴史、存在理由、食事、 成立背景、手裏剣など）、自然（動物、農業 地形、赤目の滝など）、上野天神祭、上野城 少子化、防災対策、新型感染症、上高の魅力</p> </div> <div style="width: 50%; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>今年度は・・・</b></p> <p style="text-align: center;">「調べてわかった」ではなく・・・</p> <p style="text-align: center;">調べたことをもとに<b>「探究」</b>を！</p> </div> <div style="width: 50%; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>①課題設定・仮説を立てる</b></p> <p style="text-align: center;"><b>②仮説を元に検証（FW、アンケートなど）</b></p> <p style="text-align: center;"><b>③検証結果を考察、<b>発展</b>させる</b></p> <p style="text-align: center;"><b>得たものをどう生かすのか</b></p> <p style="text-align: center;">①②③の過程を発表</p> </div> <div style="width: 50%; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>探究のために使える手段</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部との連携（企業・大学・市役所など）</li> <li>・アンケート</li> <li>・実験</li> <li>・実地調査</li> </ul> </div> <div style="width: 50%; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>2年生といえば・・・</b></p> <p style="text-align: center;"><b>修学旅行！！</b></p> <p style="text-align: center;">と、いうことで・・・</p> </div> <div style="width: 50%; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>修学旅行おすすめコース作成</b></p> <p>ここで作成したコースを元に、 修学旅行の班別散策のコースを決めます。</p> <p style="text-align: center;"><b>【調べる】 → 【活用する】</b></p> </div> <div style="width: 50%; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>今年度の探究の流れ</b></p> <p>4・5月・・・修学旅行おすすめコース作成</p> <p>6月中旬・・・個人テーマの設定</p> <p>6月下旬・・・カテゴリー別にグループ分け</p> <p>7月上旬・・・グループでの探究テーマ決定 調査活動開始</p> <p>夏休み・・・グループ別で調査活動</p> </div> <div style="width: 50%; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>今年度の探究の流れ</b></p> <p>9月上旬・・・第1回 中間発表 (探究テーマ、調査状況など)</p> <p>9～12月・・・調査活動、スライド作成</p> <p>12月中旬・・・第2回 中間発表 (スライド使用)</p> <p>12～1月・・・発表準備</p> <p>2月6日・・・みらいプロジェクト発表会</p> </div> </div>	

実施項目	修学旅行研修調べ（ICT機器活用習得）
日時	令和4年6月8日
目的	○修学旅行の研修コースを調べ発表することで、ICT機器の使用を習得する。
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クロームブックを利用し、修学旅行のコースの検討、発表資料の作成を行う。</li> <li>・作成した資料は電子黒板を利用し発表する。</li> </ul>
風景	

実施項目	中間発表
日時	令和4年9月7日
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>○チームでの探究活動の深化</li> <li>○中間発表での反省点を踏まえての論理的な意見の構築</li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間発表会でもらった質問等をチーム内で共有し、発表内容の再考・充実をめざす。</li> </ul>
風景	

実施項目	みらいプロジェクト代表選考会
日時	令和4年12月14日
目的	○上野高校の探究活動の質の向上 ○探究活動の成果発表とプレゼンテーション力の育成 ○論理的な意見交換の手法の習得及び探究活動の意欲向上
内容	・担当教員、同一教室の生徒がルーブリックで評価し、ポイント上位から6チームをみらいプロジェクト発表会に選出する。
風景	*休校により中止となった。

実施項目	みらいプロジェクト成果発表会
日時	令和5年2月6日
目的	○全校生徒を対象に大きな会場での発表会を経験し、探究活動の質を向上させる。 ○専門家の質疑応答を体験し、論理的な意見交換のあり方や今後も続く探究活動への意欲を高める。
内容	・普通科から代表選考会の上位6チーム、理数科からは課題研究成果報告会の上位2チームの計8チームが発表する。
風景	

## 探究テーマ一覧（みらい探究 F I）

- ・伊賀 vs 甲賀 武器比較
- ・忍者の生活
- ・授業への眠気対策
- ・天神祭の歴史とこれから
- ・伊賀の森林の環境の現状とこれから
- ・伊賀の生き物一牧場一
- ・伊賀の特産品の宣伝方法
- ・伊賀牛の魅力を伝える
- ・伊賀牛を普及させるには
- ・伊賀に人を呼ぶには？
- ・和菓子を広める
- ・旧市役所及び新天地商店街の活用
- ・赤目の滝の魅力を知らってもらう
- ・赤目四十八滝の水 商品化への道
- ・モクモクの食べ物を知らってもらうためには
- ・舞と雅楽と神社の歴史について、伝統文化をどう伝えていくか
- ・伊賀の伝統品”伊賀焼”はどのように生まれ、その時代背景はどのようなものだったのか。
- ・伊賀組紐を深く知って広めよう ～伊賀組紐の誕生について～
- ・忍者の睡眠時間や睡眠時刻、服装について睡眠時間が短い場合
- ・名張の祭の歴史について知り、魅力を広める。自分の待ちに拡散する。
- ・川の水質と生物について 外来種：在来種 服部川？
- ・何のために忍者ができたのか 必要とされた時代必要とされなくなった時代
- ・伊賀のかた焼きは非常食として食べることはできるのか？
- ・モクモクのランチやデザートについて調べ、モクモクファームの魅力を伝える
- ・近鉄の歴史を知る。近鉄の利用者数が多いのはなぜか？
- ・介護士の仕事はロボットに全てうばわれるのか
- ・返礼品の充実さと納税者数・額の関係について
- ・ハザードマップと被害状況の資料を見て、ハザードマップの被害予想の正確さを知る
- ・赤目の滝の水質を研究して、飲み水として活用するにはどのような活動をしたらよいのか
- ・赤目四十八滝の水を生活に使える水にするには
- ・赤目四十八滝の環境について調べ、その環境を守りながら観光客に
- ・へこきまんじゅうで観光客をもっと増やしたい
- ・性犯罪について知り、正しい知識を身につける
- ・モクモクファームの実態から、伊賀の発展にどのようにつなげるか
- ・伊賀市の魅力をネットや動画で紹介し、観光客を増やし、伊賀市を活性化させる
- ・YesNo 占い/複数言語の観光マップ（駅近くのカフェめぐり）
- ・伊賀は上野城や忍者のイメージが強いけど、おしゃれなカフェがあるとしてもらう
- ・伊賀市はどのように組紐を広めたか/その後全国にどのような影響を与えたのか
- ・隠れスポットを見つけるそれを使って観光客を増やすためにどうすればいいか考える
- ・上野城の魅力や特徴を再確認し、上野城の素晴らしさをどうやったら全国に広められるか

## 探究テーマ一覧（みらい探究 FⅡ）

- ・へこきまんじゅうの魅力を広める
- ・いせやをひうろめよう
- ・伊賀のあまり知られていない食をもっと観光業に繋げたい
- ・伊賀の食べ物の歴史について
- ・伊賀食を広めよう！
- ・伊賀牛を三重県一のブランド牛にするには
- ・伊賀牛を全国へ
- ・食べ歩き、満喫PR
- ・サイクリング旅～伊賀編～
- ・組紐の技術を他の分野で活用しよう
- ・いがグリコ成長計画
- ・お寺・神社の歴史と未来
- ・天神祭を盛り上げて町の活性化を図る
- ・伊賀の自然をPRする
- ・もしオオサンショウウオを育てるなら
- ・忍者の生活から見る生活習慣病
- ・忍者の生活
- ・伊賀の特産品や観光
- ・伊賀市を盛り上げる方法を考える。
- ・伊賀市の知られていない魅力を発信していく
- ・伊賀市の新しい観光地を発見しよう
- ・伊賀の活性化
- ・伊賀の水と水生物
- ・赤目四十八滝の環境とオオサンショウウオ
- ・伊賀市の気候の特徴
- ・青山高原の再生可能エネルギー
- ・伊賀の自然環境を守るには
- ・名張の湯
- ・赤目四十八滝の全てを知る
- ・どうしてチーズは何にかけても美味しいのか
- ・上野高校の魅力
- ・全国で残り3台！ひとり寂しく時を知らせる！ミュージックサイレンの行方！
- ・物価と食料自給率の関係
- ・道に落ちているゴミについて
- ・伊賀鉄道をもっとよくするには
- ・伊賀の交通機関
- ・上高近くの名店を調べる
- ・伊賀市の名店とその地域の歴史と抱える問題
- ・古くからある和菓子屋の和菓子を再現しよう
- ・伊賀市が抱える介護の問題



## 天神まっりの歴史とこれから

天神まっりは歴史があり、多くの人々が参加して、大きな規模でまっりを行います。コロナ禍を乗り越え、以前のまっりに近づきたいと考えています。

### まっり鬼行列について

まっり鬼行列は、まっり当日の朝、まっり会場集合後、まっり会場からまっり会場まで、まっり鬼行列を行います。まっり鬼行列は、まっり鬼行列のリーダーが、まっり鬼行列の進行を指揮し、まっり鬼行列のメンバーが、まっり鬼行列の進行をサポートします。

### 外国人に興味をもった人が参加することを考えています

外国人に興味をもった人が参加することを考えています。外国人に興味をもった人が参加することを考えています。

## 森林調査ろに伝説へ

### Forest restration plan

### 「森林は海の恋人」

森林は海の恋人。森林は海の恋人。森林は海の恋人。

### 新たな木ウガイ

新たな木ウガイ。新たな木ウガイ。新たな木ウガイ。

### Q&A

Q: 森林調査の目的は何ですか?  
A: 森林の現状を把握し、適切な管理を行うことです。

## 祭り

### 伊賀の祭りについて知る!

### 神社下

伊賀の祭りについて知る! 伊賀の祭りについて知る!

### Q&A

Q: 伊賀の祭りの歴史は何ですか?  
A: 伊賀の祭りの歴史は、古くから続いています。

## 伊賀市水質調査

### 目的

伊賀市川の水質を調査し、水質の改善を図ります。

### 仮説

水質の悪化は、生活排水や農業排水によるものと推定されます。

### 調査場所

伊賀市川(伊賀市川)

### 調査結果と考察

PHの値は6.8-7.2で中性域にあり、水質の悪化が確認されました。

## ぶどうを食べよう

### ～うちらと甘酸。はい夏ごさん～

### 青蓮寺ぶどう祭り 7月20日(祝)開催!

ぶどうを食べよう。ぶどうを食べよう。ぶどうを食べよう。

### ぶどう祭りの魅力

ぶどう祭りの魅力。ぶどう祭りの魅力。ぶどう祭りの魅力。

## 伊賀の魅力

### ～HANAMORI COFFEE STAND～

### 伊賀の魅力

伊賀の魅力。伊賀の魅力。伊賀の魅力。

### HANAMORI COFFEE STANDの紹介

HANAMORI COFFEE STANDの紹介。HANAMORI COFFEE STANDの紹介。

## 伊賀牛の現状

### 伊賀牛の現状

伊賀牛の現状。伊賀牛の現状。伊賀牛の現状。

### 伊賀牛の現状

伊賀牛の現状。伊賀牛の現状。伊賀牛の現状。

## かた焼きの美味しい食べ方!

### かた焼きの美味しい食べ方!

かた焼きの美味しい食べ方! かた焼きの美味しい食べ方!

### かた焼きの美味しい食べ方!

かた焼きの美味しい食べ方! かた焼きの美味しい食べ方!

## 観光客を増やせ! チーム塩パン

### 観光客を増やせ! チーム塩パン

観光客を増やせ! チーム塩パン。観光客を増やせ! チーム塩パン。

### 観光客を増やせ! チーム塩パン

観光客を増やせ! チーム塩パン。観光客を増やせ! チーム塩パン。







# Emergency Food Strategy

～非常食戦略～

**テーマ**  
伊賀の文化と伊賀食について学ぶための。

**由来**  
もともと戦国時代の伊賀は軍事資料として書かれた。伊賀の食文化は、伊賀の歴史と密着している。伊賀の食文化は、伊賀の歴史と密着している。伊賀の食文化は、伊賀の歴史と密着している。

**目的**  
伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。

**Q&A**  
伊賀の食文化は、伊賀の歴史と密着している。伊賀の食文化は、伊賀の歴史と密着している。伊賀の食文化は、伊賀の歴史と密着している。

# 和菓子を広める

メンバー

結屋織居  
結屋織居は、伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。

Q おいしく食べ方(アレンジ)  
A 本汁で煮込み、お茶で飲む。お茶で飲む。お茶で飲む。

Q 若者の客を増やす取り組み  
A 若者の客を増やす取り組み。若者の客を増やす取り組み。若者の客を増やす取り組み。

Q 若者に伝えること  
A 若者に伝えること。若者に伝えること。若者に伝えること。

＜考察とまとの＞  
和菓子の魅力を伝えるための。和菓子の魅力を伝えるための。和菓子の魅力を伝えるための。

# 伊賀の食文化を学ぶための

伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。

伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。

伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。

伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。

# ハートマップ

伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。

伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。

伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。

伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。伊賀の食文化を学ぶための。

# 伊賀鉄道

伊賀鉄道の取り組み

① 利便性の向上  
② 列車駅間の短縮  
③ 列車の増便  
④ 列車の増便

伊賀鉄道の取り組み。伊賀鉄道の取り組み。伊賀鉄道の取り組み。

伊賀鉄道の取り組み。伊賀鉄道の取り組み。伊賀鉄道の取り組み。

伊賀鉄道の取り組み。伊賀鉄道の取り組み。伊賀鉄道の取り組み。

# 介護ロボットについて

目的  
介護ロボットの導入。介護ロボットの導入。介護ロボットの導入。

背景  
介護ロボットの導入。介護ロボットの導入。介護ロボットの導入。

介護ロボットの導入  
介護ロボットの導入。介護ロボットの導入。介護ロボットの導入。

介護ロボットのメリット  
介護ロボットの導入。介護ロボットの導入。介護ロボットの導入。

介護のこれから  
介護ロボットの導入。介護ロボットの導入。介護ロボットの導入。

# 性的犯罪

～正しい知識を知らう～

目的  
性的犯罪の知識を学ぶための。性的犯罪の知識を学ぶための。性的犯罪の知識を学ぶための。

法律について  
性的犯罪の知識を学ぶための。性的犯罪の知識を学ぶための。性的犯罪の知識を学ぶための。

性的犯罪の経路と心理  
性的犯罪の知識を学ぶための。性的犯罪の知識を学ぶための。性的犯罪の知識を学ぶための。

性的犯罪の経路と心理  
性的犯罪の知識を学ぶための。性的犯罪の知識を学ぶための。性的犯罪の知識を学ぶための。

# 赤目の水

～商品化への道～

疑問  
山からあふれた水は飲めるのか飲めないのか。

取水設備  
① 取水設備 → ② 沈砂池 → ③ 導水管 → ④ 着水井 → ⑤ 薬品混和池 → ⑥ フロック形成池 → ⑦ 沈てん池 → ⑧ ろ過池 → ⑨ 配水池 → ⑩ 配水管

赤目の水は水道所から出てくる。赤目の水は水道所から出てくる。赤目の水は水道所から出てくる。

赤目の水は水道所から出てくる。赤目の水は水道所から出てくる。赤目の水は水道所から出てくる。

# 上野城が伊賀のシンボルである理由

上野城が伊賀のシンボルである理由。上野城が伊賀のシンボルである理由。上野城が伊賀のシンボルである理由。

上野城が伊賀のシンボルである理由。上野城が伊賀のシンボルである理由。上野城が伊賀のシンボルである理由。

上野城が伊賀のシンボルである理由。上野城が伊賀のシンボルである理由。上野城が伊賀のシンボルである理由。

上野城が伊賀のシンボルである理由。上野城が伊賀のシンボルである理由。上野城が伊賀のシンボルである理由。

# 明察秋毫

上野城の歴史と魅力を再発見する  
上野城の魅力を再発見する  
上野城の魅力を再発見する

伊賀上野城  
白土三郎  
天守閣

テーマ  
解決の糸は日本一  
歴史、多岐にわたる  
歴史、多岐にわたる  
歴史、多岐にわたる

質問内容と答え

質問  
1. 上野城の歴史について教えてください。  
2. 上野城の魅力を教えてください。  
3. 上野城の歴史について教えてください。

回答  
1. 上野城は、徳川幕府の成立を記念して、徳川家康が1606年に築城した。上野城は、徳川幕府の成立を記念して、徳川家康が1606年に築城した。上野城は、徳川幕府の成立を記念して、徳川家康が1606年に築城した。

# モクモクファーム

モクモクの商品やイベントが人気な理由を調査する。

モクモクの歴史  
モクモクは、1970年代に創業された。創業当初は、地元産の野菜を扱う小売店としてスタートした。その後、徐々に加工食品やイベントにも展開していった。

質問  
1. モクモクの商品が人気な理由は何ですか？  
2. モクモクのイベントが人気な理由は何ですか？

回答  
1. モクモクの商品が人気な理由としては、地元産の野菜を使用した新鮮な商品、そして、加工食品の品質の高さなどが挙げられます。また、イベントが人気な理由としては、地元産の野菜を使用した新鮮な商品、そして、加工食品の品質の高さなどが挙げられます。

# 伊賀組紐の魅力を知らう!

伊賀組紐の魅力を知らう!

伊賀組紐の歴史  
伊賀組紐は、伊賀地方の伝統的な工芸品です。その歴史は古く、江戸時代から盛んなとされています。伊賀組紐は、伊賀地方の伝統的な工芸品です。その歴史は古く、江戸時代から盛んなとされています。

質問  
1. 伊賀組紐の歴史について教えてください。  
2. 伊賀組紐の魅力を教えてください。

回答  
1. 伊賀組紐の歴史は古く、江戸時代から盛んなとされています。伊賀組紐は、伊賀地方の伝統的な工芸品です。その歴史は古く、江戸時代から盛んなとされています。

# おしゃれなカフェ

おしゃれなカフェ

Question  
1. カフェのコンセプトや特徴を教えてください。  
2. カフェのメニューやサービスについて教えてください。  
3. カフェの歴史や背景について教えてください。

回答  
1. カフェのコンセプトは、おしゃれで快適な空間を提供することです。また、地元産の食材を使用したメニューを提供しています。

# 新天地MAP

新天地MAP

目的と背景  
新天地MAPは、地域の魅力を発信し、観光客を誘致することを目的としています。

質問  
1. 新天地MAPの目的は何ですか？  
2. 新天地MAPの背景について教えてください。

回答  
1. 新天地MAPの目的は、地域の魅力を発信し、観光客を誘致することです。また、地元産の食材を使用したメニューを提供しています。

# モクモクファーム

モクモクファーム

モクモクファームの歴史  
モクモクファームは、1970年代に創業された。創業当初は、地元産の野菜を扱う小売店としてスタートした。その後、徐々に加工食品やイベントにも展開していった。

質問  
1. モクモクファームの歴史について教えてください。  
2. モクモクファームの魅力を教えてください。

回答  
1. モクモクファームの歴史は古く、江戸時代から盛んなとされています。モクモクファームは、伊賀地方の伝統的な工芸品です。その歴史は古く、江戸時代から盛んなとされています。

# Re-use

Re-use

旧市役所の活用について考える!!

旧市役所の活用について考える!!

質問  
1. 旧市役所の活用について、どのようなアイデアがありますか？  
2. 旧市役所の活用について、どのような課題がありますか？

回答  
1. 旧市役所の活用について、観光客向けの施設や、地元産の野菜を扱う小売店などに活用するアイデアがあります。

# 発表資料


## みらい探究FII（みらいプロジェクト発表会）

### A: 忍者の生活からみる食～現代の兵糧丸～

**忍者の生活からみる食**

**現代の兵糧丸**

仮説：マラソン大会で上位入賞できるのではないかな




**兵糧丸とは**

- ・少なくとも兵学者が食の最高形式として兵糧丸なるものを希望し、実現せしめたことを認めねばならない
- ・一頓すると三日飢えず、二頓すると数十日飢えずと言われていた

日本兵食史より

【メリット】

- ・疲労回復・リラックス効果・健康維持・エネルギー供給
- ・1粒でそば1杯分のカロリーを摂取できる




～上高兵糧丸～

兵糧丸	栄養素	上高兵糧丸
もち米	炭水化物	もち米
高麗人参	サポニン・ジンセノサイド	きな粉（大豆）
長芋	カリウム	長芋
シナモン	カルシウム・鉄・マグネシウム・ナトリウム	シナモン
蓮の実	タンパク質・マグネシウム・カリウム	きな粉（大豆）
砂糖	エネルギー	砂糖
	ビタミン・ナトリウム・（エネルギーを補給しやすくなる）	はちみつ

\*味を整えるために料理酒を入れた

**作り方**

1. ボウルに米粉、きな粉、氷砂糖、大豆、長芋、はちみつを入れ、料理酒を少しずつ加えながら混ぜる。
2. 1を、直径5センチくらいに丸める。
3. 2を蒸気の上がった蒸し器に入れ、約20～30分蒸す。
4. きな粉をかける。



**上高兵糧丸の効果**

調査方法：約2キロを走り、6人の平均タイムを求める

[食べる前]      [食べた後]      [栄養ドリンク]


平均 **10分32秒**   **9分48秒**   **11分24秒**

**考察・今後の展望**

- ・部活の試合で時間がない時にバツと食べられる便利さ。しかも、**効果抜群！**
- ・糖分が脳を活性化させ、**勉強にも集中できる！！**
- ・見た目をどうにかしたら商品化も！？  
→**伊賀の名物**も夢じゃない！

## B: 伊賀市における福祉制度と少子高齢化の現状（一部抜粋）

### 伊賀市における福祉制度と少子高齢化の現状




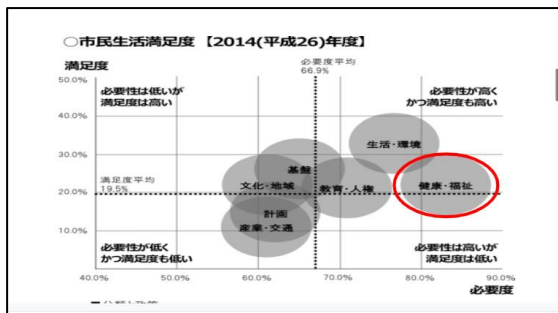
**理由**

- ・少子高齢化によって、過疎化が進み、施設の数が減り住みづらくなってしまっているのではないかと感じたから
- ・福祉制度についてもっと知りたいと思ったから

**仮説**

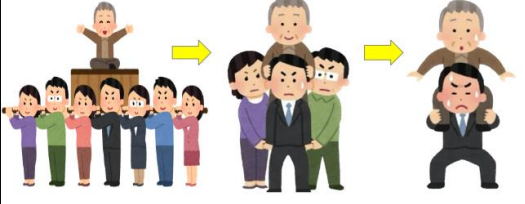
福祉制度が充実していないと思う

→ 少子化、高齢化における対策の効果をあまり感じないから

### 高齢者を支える生産人口の推移

過去（お神輿型） → 現在（騎馬戦型） → 未来（肩車型）



(市役所提供資料参考)

伊賀市の人口

H27：年少人口11.9% → 生産年齢人口56.5% → 老年人口31.7%

R2：年少人口11.1% → 生産年齢人口55.3% → 老年人口33.5%

★詳細★

	年少人口割合	生産年齢割合	老年人口割合
市全体	12.2%	57.7%	30.1%
上野地区	11.4%	56.7%	31.9%
島ヶ原地区	8.5%	46.9%	44.7%

島ヶ原地区の少子高齢化が急速に進行中（平成30年4月30日時点）

### 島ヶ原地区での少子高齢化の現状

Q1 なぜ進んでいるのか？


A 大学入試・卒業・就職・結婚の影響、教育環境の変化

Q2 島ヶ原の人が考えている今の少子高齢化

A 地域活動の低下による核家族や単身世帯の増加 など

Q3 少子高齢化の進行によって危惧していること

A 地域社会の担い手不足、子育て保育環境の不十分さ



### 地域共生社会

世代や分野を超えてつながることで住民一人ひとりの暮らしと地域をともに創っていく社会





〈結論〉

伊賀市では、独自の地域共生社会の実現を目指すことで少子高齢化によって起こる問題を抑え、高齢者や子どもだけでなくみんなが幸せに暮らせる社会を作ろうとしている。


伊賀市流「地域共生社会」の実現を目指す！

→ みんなが幸せに暮らすために目指すもの




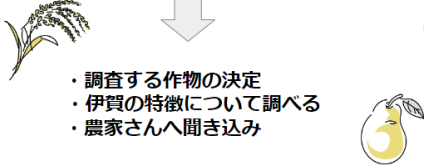
## C: 伊賀盆地での農作物～地域活性化にむけて～

### 伊賀盆地での農作物 ～地域活性化にむけて～




～ 仮説 ～

- ・盆地気候が伊賀の農業に関係している

- ・調査する作物の決定
- ・伊賀の特徴について調べる
- ・農家さんへ聞き込み

### ブドウについて調べた理由

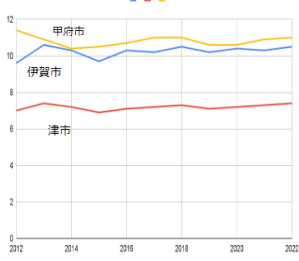


- ・老若男女問わず人気
- ・味の特徴が分かりやすい
- ・気候の特徴が出やすい山間部で栽培が行われている

### 伊賀地方の気候の特徴

- ・寒暖差が激しい盆地気候

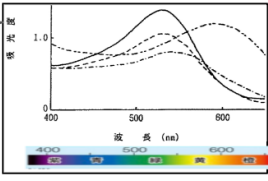
→ 味が濃縮され甘み増す





気象庁 | 過去の気象データ検索

### 農家さんへ質問

- ・伊賀、名張での栽培
- ・平地～山間部での気温の違い



地産地消で地域活性化

農作物・補助金の提供

地域活性化

農作物の購入

料理の提供

### まとめ

伊賀は農作物を育てるのに適した土地  
伊賀で栽培された農作物は全国的に見ても美味

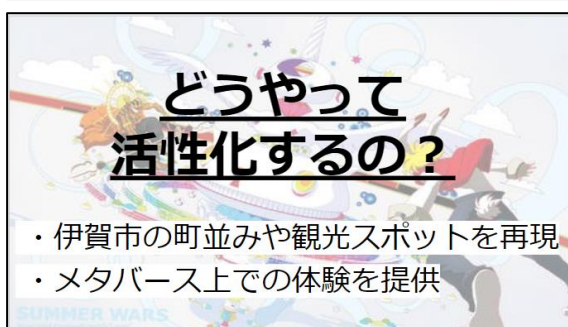
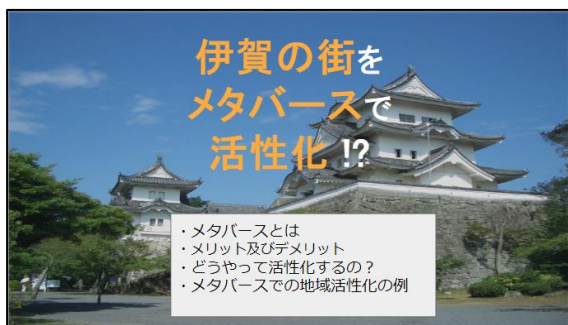
↓

知名度が上がれば、伊賀の農作物が全国に広まる

↓

地域活性化

## D：伊賀の街をメタバースで活性化 !?





## E: 伊賀市ならではのリノベーション

### 伊賀市ならではの リノベーション

**仮説**  
空き家を有効活用することで町おこしや観光業に貢献できる。また観光業に利用した空き家からお金を得て、危険な空き家を撤去するための資金に回す。

三重県の空き家数の合計は、119490(戸)です。そして、伊賀市の空き家数は7470(戸)です。

若い世代の移住者を取り込むためには、**居住以外**の利用方法を検討する必要があります。

居住兼店舗と回答した人の年代別割合

年代	割合
30代	約65%
40代	約10%
50代	約15%
60代	約5%
70代	約5%

門真市ゾンビ人材センター  
Kadoma City ZOMBIE Human Resources Center  
絶賛開催中!  
夏のゾンビメイク教室

門真市フィルムコミッション  
チャネル北町利用

### 前例

- お化け屋敷
- カフェ
- サバイバルゲーム など

### 伊賀市でするなら、、、

○伊賀市民をターゲットに

作業できるスペースやカフェが少なく、図書館や塾の自習室は人がいっぱい・飲食禁止のところが多い

そこで空き家を利便性の高い作業スペースに活用

→ 伊賀市の景観も良くなり、より多くの人が必要な時に作業スペースを使用することができる

### 内装案 「一見コンビニ?! 忍びの自習室」

- 商品スペース
- セルフレジ
- 自習
- 飲食

出入口

### まとめ

行政に限りがあっても、仮説にある町おこしや観光業に貢献できたり、暮らしを豊かにすることができる。

そして、考えた施設からお金を得ることができて、再生不可能になってしまった空き家を撤去できる。

ご清聴ありがとうございました

F: 全国で残り3台！ひとり寂しく時を知らせる

ミュージックサイレンの行方

全国で残り3台！  
ひとり寂しく時を知らせる  
ミュージックサイレンの行方

第巻話  
残された  
ミュージック  
サイレン



最終話  
世界の中心で  
この発表で  
伝えたかったこと

全国で残り3台！  
ひとり寂しく時を知らせる！  
ミュージックサイレンの行方！



**私たち次第！**

～ミュージックサイレン補完計画～

**完**

**令和4年度**

**『みらい探究F』活動記録**

令和5年3月発行

発行者 三重県立上野高等学校 SSH部

〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内107番地

T E L 0595-21-2550 F A X 0595-24-7650